

# 滝高フロンティアサイエンス通信

海外研修特集号 [平成 27 年 8 月 17 日~24 日] 第 13 号

## マレーシアレポート 3日目(8月19日)



3日目は、待ちに待った、ホームステイをさせてもらう家族との対面の日でした。オールセインツ高校へ行き今日からパートナーとなる生徒たちと面会し、軽い会話を交わしながらバスでサバ大学まで行きました。着いてからはまず、各自の自己紹介をしました。名前と顔をすぐ一致させるのは大変でしたが、なんとかその時間に覚えることができました。

3日目は、待ちに待った、ホームステイをさせてもらう家族との対面の日でした。オールセインツ高校へ行き今日からパートナーとなる生徒たちと面会し、軽い会話を



自己紹介の次は滝高紹介をし、先生の無茶ぶりで決まった桑重さんが台本無しで紹介をしてくれました。

オールセインツ高校の紹介では、Christine, Alton, Alden が紹介をしてくれました。すごく優秀な学校であることがよく伝わってきました。



滝高生のプレゼンテーションでは、2人1グループで北海道について「民族」「動物」「環境」をテーマに発表しました。自分たちの生活も改めて見直す良い機会となり、北海道や日本についての知識も深まり、マレーシアの高校生と宗教や環境などの異文化交流をするために役立ちました。

滝高生のプレゼンテーションでは、2人1グループで北海道について「民族」「動物」「環境」をテーマに発表しました。



もでき、とても良い経験となりました。

この日は、運良くオックスフォード大学教授のプレゼンを見学させて頂くことができました。熱帯雨林についてのお話だったので、自分たちの研究に役立てることも



昼食後には、みんなで大学のテラスに出て tea time を取りました。色鮮やかなお菓子が並んでいてすごくワクワクしました。この間にも自分のパートナーだけでなく、他のマレーシア高校生とも会話することができました。すごく楽しい休憩時間でした。

グループディスカッションでは、日本についての紹介や環境問題について意見を出し合い交流しました。



環境湿地センターでは、講義を聞いた後、実際に湿地の中に入って、歩きながら説明を受けました。日本で



は見ることができない植物や、生物などがたくさん生息していて、初めて聞く話が多かったので、とても勉強になりました。貝が「パチッ!」と音を鳴らしながら開いたりする

現象や、少し変わった繁殖の仕方をしている植物を見たり、その種の仕組みを教えてもらいました。途中定員5名の高い建物に気付いたら8名で行っていたり、足場が悪いところで転んでしまったり、泥にはまってしまうなど、説明の最中に、ちょっとしたハ



フニングがあったおかげで、みんなと楽しい交流ができました。結果として、すべて含めて楽しい思い出と、貴重な思い出を同時に経験することができました。

机に向かうだけの研修は退屈なことも多いのですが、実際に体感しながら、新しい仲間と一緒に学ぶことができたので、日本での研修とは一味違った研修にすることができました。